

20118

右大腿動脈～膝下動脈の完全閉塞病変に対して、CROSSER が有効だった 1 症例

平成 26 年 3 月 17 日 右下肢のしびれあり来院検査にて 右 ABI 0.78 左 ABI 1.11、下肢動脈エコーでは右 SFA mid で PSV3.9m/s の加速を捉えた。平成 26 年 4 月 10 日 右大腿動脈～膝下動脈の完全閉塞病変に対して PTA 施行した。同側順行性アプローチで Parent/6Fr. 23cm を挿入。まず高度狭窄を SFA は Chevalier で wiring 可能であったので、まずは SFA を SavvyLong (5.0/120mm/14atm) で拡張。ワイヤー Chevalier で wiring を試みるも石灰化にはじかれ全く wiring はできず。そこで wire を Nexus50 に代え振動式末梢血管貫通用カテーテル:Crosser を用いて切削をして CTO 部位を貫通させることできた。Prominent の support で XT-R PV で CTO 内をトラッキングし、VisionPV で確認したところ石灰化部位を通過し真腔を捉えていた。バルーン: Ultraverse (4.0/40mm/16atm) で POP を拡張後、バルーン: AngioSculpt (5.0/40mm/14atm) で拡張し終了した。結語今回 右大腿動脈～膝下動脈の完全閉塞病変に対して、CROSSER を用いることで容易に CTO 部位を貫通させることできた、1 症例を報告する。